

WHO ファクトシート

家庭の空気汚染と健康

Household air pollution and health

ファクトシート No. 292

2016年2月

重要な事実

- ・約 30 億の人々は、たき火やバイオマス(木材、動物のフン、農作物のゴミ)や石炭を燃やして使う簡易ストーブを使って、調理や家の暖房を行っている。
- ・400 万人以上の人々は、固形燃料での調理による家庭の空気汚染に起因する病気のために死期を早めている。
- ・5 歳未満の子どもの早期死亡の 50%以上は、家庭の空気汚染から吸引した粒子状物質(すす)に起因する肺炎によるものである。
- ・脳卒中、虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、肺がんなどの非感染性疾患による年間 380 万人の早期死亡は、家庭の空気汚染に晒されたことに起因している。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Household air pollution and health ファクトシート原文は[こちら](#)